

# みきおクラブ通信

KOBAYASHI MIKIO ACTION REPORT

メール [mikio@bc9.ne.jp](mailto:mikio@bc9.ne.jp)

ホームページ <http://www.bc9.ne.jp/~mikio/>



**参議院議員選挙  
上野みちこ候補を応援します！**



いつも大変お世話になっております。皆様の常日頃からの多大なるご支援、誠にありがとうございます。本年度は、文教警察常任委員として、県民生活の向上を目指して日々一生懸命活動しております。先の、県議会一般質問の内容を中心に、県政のご報告をさせていただきます。

右上の写真は、さつき祭りの開会式で前衆議院議員片山さつきさん・JAかみつが黒本一郎組合長と一緒に鹿沼のさつきをPRしました。

『さつきの名産地として知られる鹿沼市では、平成十四年から鹿沼さつき会が中心となり、EU諸国、アメリカ、あるいは韓国などに輸出を開始した。県が、鹿沼市のさつき盆栽に対する支援について、さらに積極的な支援をお願いしたい。』

(農政部長)

鹿沼市のさつき盆栽の取り組みは、既に商業ベースでの取引が確立してきて、輸出の定着を目指す他の農産物のお手本となっているが、より一層の販路開拓が図られるように、パリでの

展示会の開催を支援してきた。今後は、さつき盆栽のさらなる輸出拡大につながるよう、輸出検疫に関する情報提供などとともに、本県輸出品目の代表としてPRに努めてまいりたい。

『東京都墨田区に建設中の東京スカイツリーは、県のアンテナショップ設置場所の有力な選択肢になっている。どのような検討がなされているか?』

(知事)

2012年春に開業予定の地上波デジタル放送用電波塔「東京スカイツリー」は、年間2500万人の集客が見込まれる魅力的な施設である。羽田空港や成田空港ともアクセスが良く、東京の新たなシンボルとなり、多くの観光客が期待できる。他県のアンテナショップが多く集まる銀座と比較しても経費の面で安価であり、現段階で最有力である。地方自治体のアンテナショップでは特産物を販売したり、文化を紹介したりして、都市住民や観光客に地域の魅力をPRしている。

『富屋特別支援学校鹿沼分校が開校しました』  
 県西地域における特別支援学校の設置について県に対し、分校という形であっても、子どもたちは自分たちの地元により近い学校で専門的な教育を受けることができるかと考え要望し続けてやっと、実現しました。開校記念式典後、校舎内覧会で知事を案内し、鹿沼市内の多くの方々がボランティアで支援活動を行っていることも合わせて説明し、県に対し更なる支援をお願いしました。



『鹿沼救急医療圏における救急医療体制について』

鹿沼救急医療圏の二次救急医療は、主に鹿沼市にある上都賀総合病院と御殿山病院、そして、西方町にある西方病院の基幹的病院がその中心になり対応している。しかしながら、西方病院のある西方町では、栃木市との合併に関する話し合いが行われている。西方町が栃木市と合併した場合、救急医療圏の変更により、現在約三〇%の救急患者の対応を担っている西方病院が、救急医療の受け入れを出来なくなり、鹿沼救急医療圏の二次救急医療体制に大きな穴があくのではないかと危惧しております。今後、多少の猶予期間はあるにせよ、この問題は鹿沼市民の生命に直結する大変深刻な影響を及ぼすと考えている。県は、西方町の合併によって生ずる鹿沼救急医療圏の救急医療体制の確保について、今後どのように取り組んでいくのか？

(保健福祉部長)

鹿沼救急医療圏にお

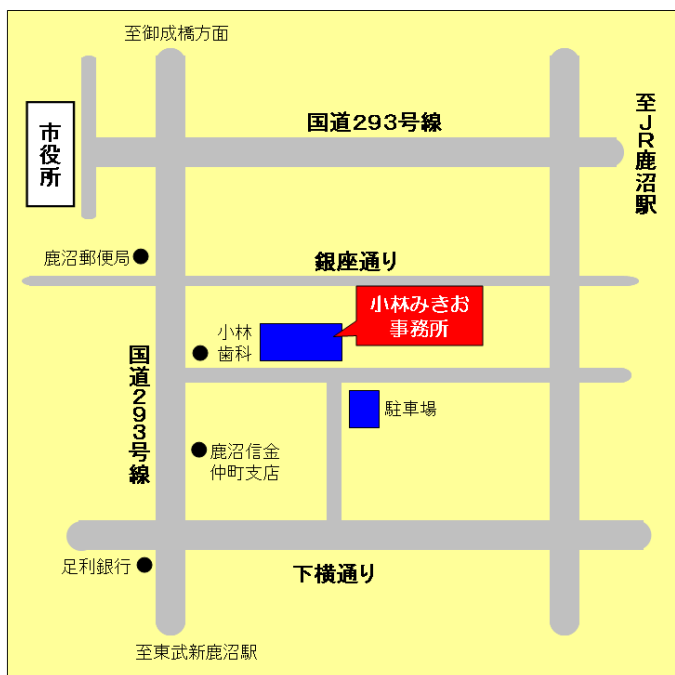
いては、昭和五十四年以来三十年の長きにわたり、現在の圏域、体制によって二次救急医療の確保に当たってきた。西方町と栃木市の合併が実現した場合には、西方地区の異動に伴う救急医療圏の見直し等について、次期保健医療計画を策定する平成二十四年度末までに検討を行うこととなる。その検討に当たっては、周辺部を含めた地域の医療ニーズや医療資源の状況等を踏まえつつ、関係する市や町はもとより、医療関係者や消防機関等の意見を十分に伺った上で、総合的に判断していく必要があると考えている。県としては、今後とも、合併の動向を注視しながら、当該地域の住民の安心を最優先に、適切な二次救急医療体制が確保できるよう対処します。

多くの皆様からのご支持ご支援誠にありがとうございます。



後援会事務所のご案内

〒322-0053 栃木県鹿沼市仲町 1290  
 TEL0289(65)7600 FAX0289(65)5863



県政タウンミーティング

普段疑問に思っていることや「それは間違っているのじゃない?」「県議会は何をやっているの?」など何でも結構です。ご連絡頂ければ小林みきおがどこにでもお伺い致します。

みきおサポーターズクラブ  
 後援会をつくってみませんか?

小林みきお後援会では地域支部のほかに同級生・仲良しグループ・サークル仲間などミニ後援会を設立しご支援頂いている方も多くいらっしゃいます。人数は何人でも結構ですし、会の名前も自由です。気の合う仲間同志で後援会活動に参加してみませんか?

ご連絡は左記事務所までお願い致します。お近くにお越しの際には是非お立ち寄りください。(後援会事務局)